

今も残るダム建設時の工事中仮設備跡(左岸骨材貯蔵所)

右岸コンクリート混合工場用骨材貯蔵所(整備中)



昭和26年2月撮影



現在の状況



稼働中の状況

- ・田瀬ダム管理支所の庁舎前をダム下流側に下りて行くと広場があり、山の斜面に「骨材貯蔵所」の**ベルトコンベヤ用支柱**が**数本現存**しています。
- ・田瀬ダムは昭和16年に着工しましたが、太平洋戦争の激化により中止され、戦後の洪水被害を受けて昭和25年に工事が再開されました。
- ・この支柱は、戦時中(昭和18年頃)に建てられたものを再利用したもので、建設後**約80年経過**しています。
- ・夏場は木々に隠れて見えませんが、葉が落ちる冬季はその姿を確認することができます。(斜面は急で、足場も悪いので一般の方は立ち入らないでください。)